

科目番号	44	科目名	スポーツマネジメント概論 (V)		
英 文 科 目 名	Introductory Sports Management (V)				
大学・短期大学名	立命館			大学	
連 絡 先	〒525-8577 滋賀県草津市野路東1丁目1-1				
	TEL :	077-561-4972		FAX :	077-561-3935
担 当 教 員	長積 仁 (スポーツ健康科 学部 教授)				
実 施 方 法	対面授業 遠隔授業 対面・遠隔併用				
教 室 名	コラーニングハウス I C305	会場	立命館大学BKC(びわこ・くさつ)キャンパス		
授 業 期 間	2026 年 10 月 1 日 (木) ~ 2027 年 1 月 7 日 (木) <毎週 木曜日> 4 時限・講時 14 : 55 ~ 16 : 30				
超過時の選考方法	出願票に記載の志望理由による選考				
成 績 評 価 方 法	定 期 試 験 (筆 記)				%
	レ ポ ー ト 試 験 (期 末)				%
	平 常 点 (出 席 ・ 授 業 態 度)	100			%
	そ の 他 ()				%
別 途 負 担 費 用	なし あり()円				
そ の 他 特 記 事 項	+R授業 オンデマンド教材を用い、この授業のねらいや授業計画、また評価に関するガイダンスを行う。詳細はmoodle+Rを参照。				
<講義概要・到達目標>					
【講義の概要と方法】					
スポーツマネジメントとは、スポーツ組織の使命や目的を達成するために行われる人間の活動であり、同時に人々のスポーツライフの質を高め、文化としてのスポーツを振興するために人間の英知を結集させた営みのことである。本講義では、「する・みる・ささえる・つくる」といった人とスポーツのかかわりの多面性を考慮し、公共機関から営利目的の企業までを事例に上げながら、人・組織・社会とスポーツの関係をデザインするために必要な視座に対する理解を深め、それを実践の場で活かすための基礎知識を身につけることを目的とする。					
【到達目標】					
①スポーツマネジメントの基本的な考え方・基礎知識を習得することができる。					
②スポーツマネジメントが必要とされる多様な領域に対する理解と関心を深めることができる。					
③授業で培った基礎知識を、様々な状況下で適用・応用することができる。					
【授業の方法】					
授業は講義が中心であるが、毎回、授業内容に関する感想・批判・意見・質問を200字程度で提出してもらう。それらの感想を用いて、授業の復習及び授業内容に対する理解を促す。					
【成績評価方法】					
授業で扱った基本概念や用語の説明、授業で学んだ知識を実社会や想定した状況下において、適用・応用できるかを判断するためのレポート課題の提出を、授業内容に沿って、随時、求める。また授業内試験を実施する。課題及び試験の採点基準は、内容の正確性、文章の構成と論理性に重点を置く。ただし、成績評価の対象は、10回以上の出席をした受講生に限る。					
【受講および研究に関するアドバイス】					
まず、時間と期限と約束を守ること。次に、授業中に私語をして周りに迷惑をかけたたり、携帯通信機器の使用や居眠りをして授業の雰囲気や崩したりするような、授業に対して緊張感が保てない学生の受講は認めない。授業では、特別な予備知識は要求しないが、大学での学び方は受け身ではなく、より積極的な態度と行動が求められる。これまで培ってきた「教えてもらう」という受け身の姿勢から脱皮し、何事に対しても「自ら調べ、考え、探究する」という自発的な姿勢を身に付けてほしい。書籍・雑誌・新聞などを用いて、授業に関連するトピックや事象にかかわる情報収集、理解を深める努力をすること。					

<授業スケジュール>

回	月日	テーマ・キーワード
1	10月1日	スポーツマネジメントの視座:組織の成果を意識したマネジメントの基礎知識
2	10月8日	Society 5.0時代におけるスポーツビジネスの潮流:スポーツビジネスを再定義する
3	10月15日	スポーツプロダクト:スポーツの魅力と価値とは?
4	10月22日	サービスマネジメント:サービスの特質とサービスをデザインする考え方
5	10月29日	世界を動かすスポーツマーケティング
6	11月5日	経営戦略について考える
7	11月12日	スポーツ組織のマネジメント1:組織の構造化
8	11月19日	スポーツ組織のマネジメント2:組織の“らしさ”を形づくる
9	11月26日	スポーツ政策の視座:「スポーツ権」を保障する法規と政策
10	12月3日	社会課題と向き合うスポーツ政策
11	12月10日	自助・共助・公助で育む地域スポーツクラブ
12	12月17日	運動部活動の適正化と学校・地域が連携したクラブ化の推進
13	12月24日	スポーツによる地方創生とまちづくり
14	1月7日	授業総括:確認テスト(60分)・授業の振り返り
15	月日	

<教科書・参考書>

【参考書】

『スポーツマネジメント』原田宗彦・小笠原悦子 著(大修館書店 978-4-469-26669-6)

『図とイラストで学ぶ新しいスポーツマネジメント』山下秋二・中西純司・松岡宏高 著(大修館書店 978-4-469-26804-1)

『スポーツ産業論第7版』原田宗彦 著(杏林書院 978-4-7644-1596-6)

『よくわかるスポーツマネジメント』柳沢和夫・清水紀宏・中西純司 著(ミネルヴァ書房 978-4623080144)

上記の書籍は、授業内容の理解を深めるために役立つものであり、また授業内でカバーしきれない内容についての興味・関心を促すものである。